

# シャチハタ カーボンフットプリントへの取組み



2010年2月9日  
シャチハタ 伊藤

商品のCO<sub>2</sub>排出量はどれくらい？



**社名** シヤチハタ株式会社  
**設立** 1941年9月24日  
**資本金** 7億3,758万円  
**年商**(2009年3月期) 単体184億 連結194億  
**従業員** 単体848名 連結 1,526名  
**役員** 代表取締役会長 舟橋 紳吉郎  
代表取締役社長 舟橋 正剛



**Shachihata** シャチハタ



**Xstamper** Xスタンパー



**NAMEPEN** ネームペン



**Artline**® アートライン



**opini** オピニ

1) カーボンフットプリント算出の経緯および結果

2) CO2排出量の改善および今後の取組みについて

## 1) カーボンフットプリント算出の経緯および結果



## ●カーボンフットプリント自主WG

・今年度より経済産業省がカーボンフットプリント制度の構築に向けて進めている試行事業の趣旨に賛同し、全日本文具協会の事務局のもと、  
'09年4月より文具WGのメンバーとして参画

'09年12月8日 PCR「ファイルバインダー」認定

'09年12月8日 PCR「筆記具」認定

'10年2月18日 PCR「その他の文具・事務用品」  
認定予定



No.	認定PCR番号	公表日	認定PCRの名称	認定PCR	CO2削減率
21	PA-AU-01	2009年12月8日	小形3大電池		-
20	PA-AT-01	2009年12月8日	一触開閉型スタンプ		-
19	PA-AS-01	2009年12月8日	筆記具類		-
18	PA-AR-01	2009年12月8日	ファイル・バインダー		-
17	PA-AQ-01	2009年12月8日	文具 (物産館製品および合成樹脂製品)		-
16	PA-AP-01	2009年12月4日	電子体温計(経肛体温計)		-

# 油性マーカー「乾きまペン」2009年8月発売

作業効率UPと環境性、経済性向上を実現する油性マーカー

Artline® 2週間キャップなしでも乾かない※

ペン芯が **乾きまペン**

※当社データ・気温20℃、湿度65%の条件下



## 作業効率UPのポイント

ペン芯が約2週間  
キャップなしでも乾きません!

※当社データ・気温20℃、湿度65%の条件下

特殊インキが、ペン芯の表面にインキの蒸発を抑える薄い皮膜をつくるので、1日中キャップを外したままでも筆記できます。



長時間の筆記作業でも、キャップの開け閉めをする手間が省け作業がまかどります。

ペン芯が  
乾かない  
ヒミツ

柔らかい皮膜がキャップの役割を果たします。

溶剤の蒸発が少なくなる



筆記しはじめると皮膜が破れます。

## 環境と経済性のポイント



再生樹脂を使用した、環境対応商品です!



認定番号  
第09112002号

グリーン購入法  
適合商品

インキ補充&ペン芯交換がカンタン!  
くり返し使えて、経済的です!



補充インキをペン本体に根本まで差し込み、インキ補充できます。



キャップの爪でペン芯を抜いて交換できます。

こんな方におすすめ

例えば工場では...  
金属板や部品  
出荷時や検品での  
マーキングに!



乾きまペンは、主要な化学物質規制(国内法・EU法令・業界基準)に遵守した商品ですので、輸出商品の部品などにも安心してご使用になれます。また、各種化学物質調査シート、証明書の発行などにも対応いたしますので、ご相談ください。



黒 赤 青 緑 黄色 茶色 橙色 紫 黄緑 黄土色 空色 桃色

中芯・丸芯

筆記線幅  
約1.5mm

太芯・角芯

筆記線幅  
約2mm



補充インキ  
(3ml×3本入)  
KR-ND (全12色)

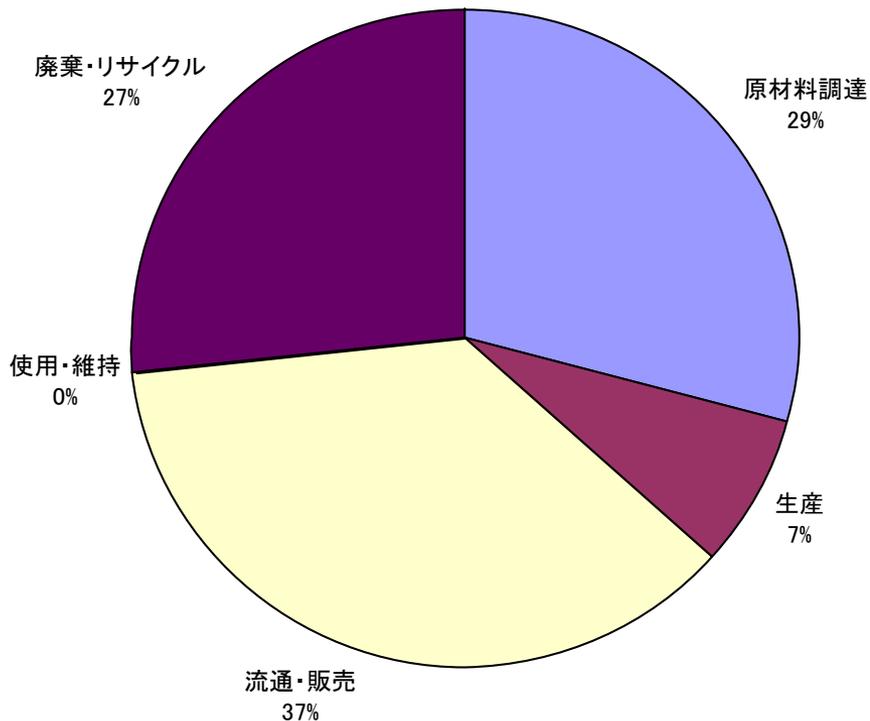


乾きまペン 替芯  
中芯・丸芯 (2本入)  
K-177P



乾きまペン 替芯  
太芯・角芯 (2本入)  
K-199P

# 乾きまペン CO2排出量算出結果



LC 段階	サブタイトル	CO <sub>2</sub> e (g)
原材料調達	原材料製造	48.78
原材料調達	原材料輸送	0.01
原材料調達段階小計		48.79
生産	中間製品生産	10.87
生産	中間製品輸送	0.00
生産	組み立て加工	1.40
生産段階小計		12.28
流通・販売	輸送	0.00
流通・販売	販売	61.06
流通・販売段階小計		61.06
使用・維持管理	使用	0.00
使用・維持管理段階小計		0.00
廃棄・リサイクル	廃棄輸送	0.00
廃棄・リサイクル	焼却時運転+残渣埋立処理	0.64
廃棄・リサイクル	廃棄物そのものの燃焼	43.82
廃棄・リサイクル段階小計		44.47
合計		166.60



シヤチハタ株式会社  
・乾きまペン(K-177N, K-199N)



## 2) CO<sub>2</sub>排出量の改善および今後の取組みについて

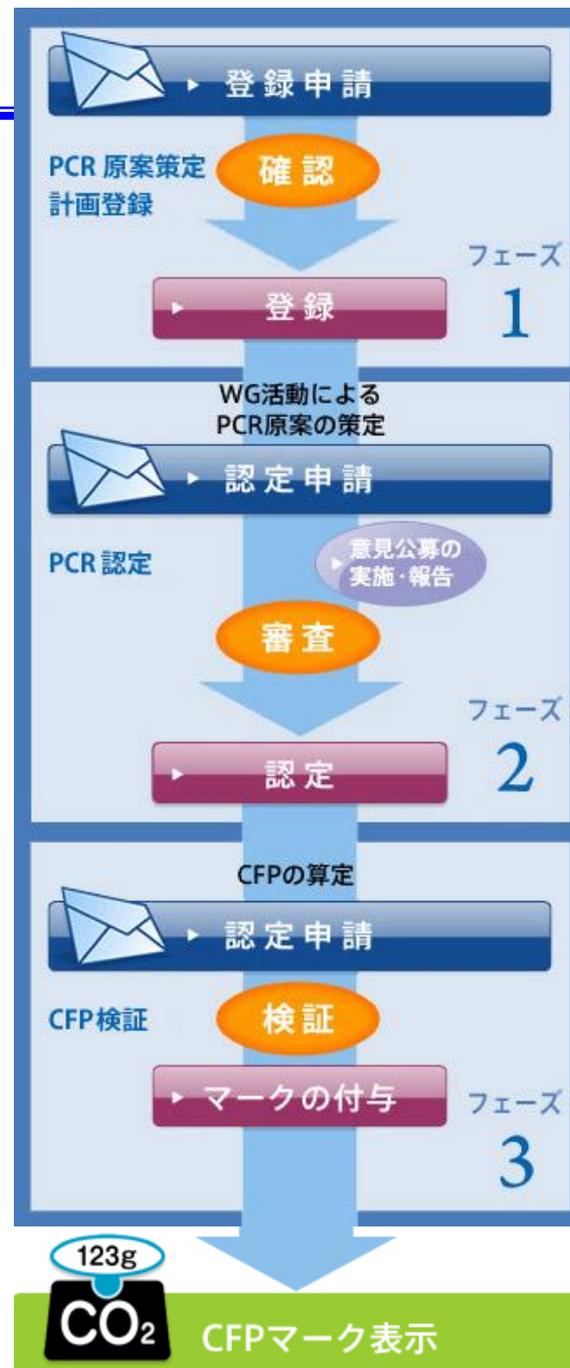
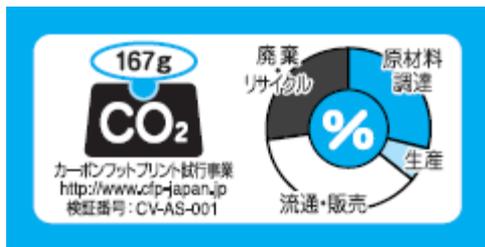


CO<sub>2</sub>を見て、選ぶ。  
カーボンフットプリントが始まります。

# 乾きまペンのカーボンフットプリント

- ・'09年7月14日 文具WGとして登録
- ・'09年12月8日 PCR認定(筆記具類)
- ・'10年1月27日 CFP検証
- ・'10年2月1日 ホームページで公開
- ・'10年2月2~4日 文具展示会で発表
- ・'10年2月9日 CFPフォーラム普及交流会
- ・'10年3月 商品への表示販売

(文具業界では第1号となります)



# 乾きまペンのカーボンフットプリント(ホームページ、展示会チラシ)

NEWS RELEASE



2010年2月9日

シャチハタ株式会社

文房具で初のCO<sub>2</sub>の“見える化”を実現！  
カーボンフットプリントマークを表示した  
油性マーカー「乾きまペン」を発売します。

この度、シャチハタ株式会社(代表取締役社長 舟橋正剛 本社:愛知県名古屋市)では、3月よりカーボンフットプリントを表示した油性マーカー「乾きまペン」の発売を開始します。※社名シャチハタの“ヤ”は全角です。

油性マーカー「乾きまペン」は、経済産業省及び関係省庁が推進する「カーボンフット制度試行事業」において認定された「カーボンフットプリントの商品種別算定基準(PCR)」に基づいてCO<sub>2</sub>排出量を算定し、文房具で初めて「カーボンフットプリント」マークの使用が許諾された商品です。(CO<sub>2</sub>総排出量:167g ※今回は黒色でデータ収集を行いました)

カーボンフットプリントは、商品の原材料調達から、生産、流通・販売、使用・維持管理、廃棄・リサイクルまで、ライフサイクルの5つの段階の中で排出された「温室効果ガス」を「CO<sub>2</sub>量」に換算し商品に表示するものです。身近な商品にCO<sub>2</sub>排出量を表示することによって、消費者の皆様にも環境への関心を高めていただけます。また、企業におきましては、商品のライフサイクルの中で発生するCO<sub>2</sub>排出量を計算することで、排出量の多い工程や非効率な工程を把握し、CO<sub>2</sub>の削減への取り組みが進み、低炭素社会の実現に貢献することができま

す。これからも当社では、スタンプ台、朱肉やネーム印などの主力商品においてもCO<sub>2</sub>排出量を算出し、CO<sub>2</sub>の“見える化”を通して、カーボンフットプリント制度の実用化と普及に取り組んでまいります。



＜このリリースに関するお問い合わせ先＞  
シャチハタ株式会社 人事総務部 山口まで  
TEL 052-521-3653  
FAX 052-521-3756

**速報** 作業効率UPと環境性、経済性向上を実現する油性マーカー  
Artline 2頭キャップなしでも乾きません!  
乾きまペン

## シャチハタの油性マーカー乾きまペンが「カーボンフットプリント」マークの認定を受けました！！

**油性マーカーでCO<sub>2</sub>の「見える化」を実現**  
シャチハタ株式会社はこの度、油性マーカー「乾きまペン」で経済産業省のカーボンフットプリント制度を受け、認定を受けることができました。

カーボンフットプリントとは、商品の①原材料調達から、②生産、③流通・販売、④使用・維持管理、⑤廃棄・リサイクルまで、ライフサイクルの5つの段階の中で発生された「温室効果ガス」を「CO<sub>2</sub>量」に換算するものです。それぞれの段階で対象となる活動に沿って様々なデータを収集し算定します。

経済産業省及び関係省庁が推進する「カーボンフットプリント制度試行事業」において、当社製品「乾きまペン」において、「カーボンフットプリント」マークの使用が許諾されました。これは文具業界では第1号となります。

これにより当社では、事業活動においてCO<sub>2</sub>排出量の多い工程や削減のポイントを把握し、CO<sub>2</sub>排出量の削減の取り組みをさらに進め、低炭素社会の実現に寄与していきます。

**文具業界認定第1号**

CO <sub>2</sub> 総排出量	167g
原材料調達	40g
生産	12g
流通・販売	61g

**作業効率UPのポイント**

ペン芯が約2週間キャップなしでも乾きません！  
長時間キャップなしでも乾きません。また、キャップの取付・脱着も簡単で乾き残りの心配もありません。

ペン芯が乾かないヒミツ  
高純度の有機溶剤を使用し、揮発性の低い溶剤を使用することで、長時間キャップなしでも乾き残りの心配もありません。

**環境と経済性のポイント**

両面印刷を使用した、環境対応包装です！  
両面印刷を使用した、環境対応包装です！

インク半量の高容量ペン芯がカンタンにくり返し使えて、経済的です！  
インク半量の高容量ペン芯がカンタンにくり返し使えて、経済的です！

こんな方にオススメです  
両面印刷が得意な印刷会社様、両面印刷が得意な印刷会社様、両面印刷が得意な印刷会社様。



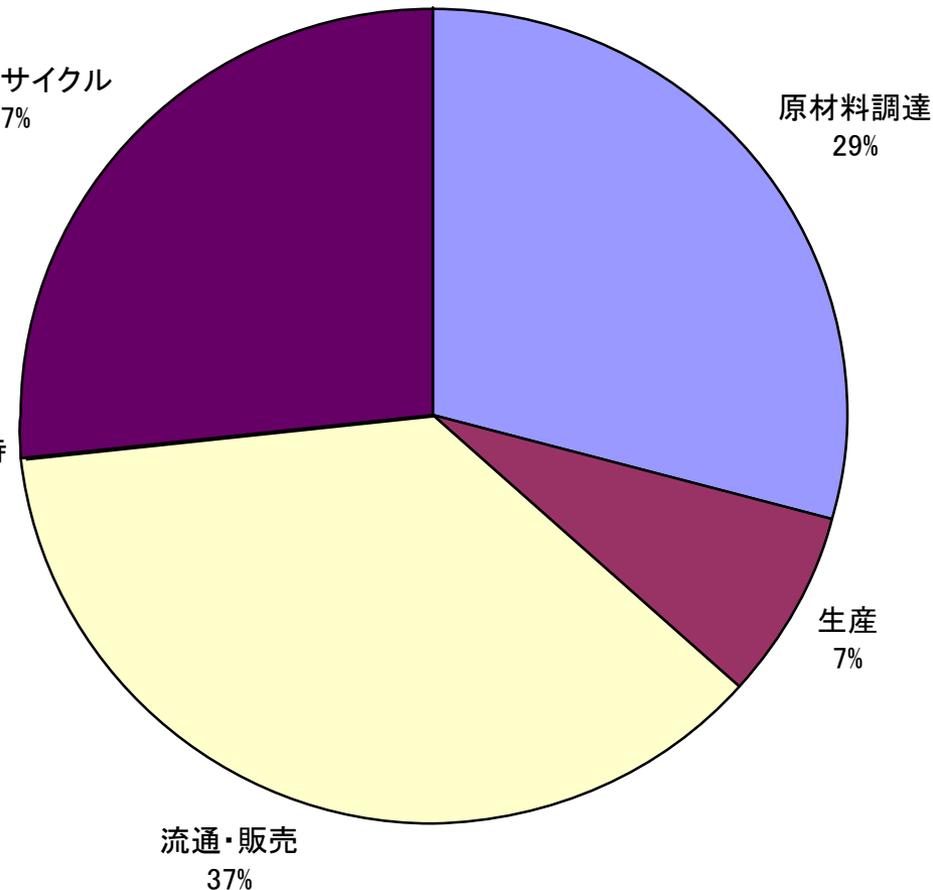
・販売の段階が多いが、この部分はメーカーで削減するのは難しい。

廃棄・リサイクル  
27%

・生産よりも原材料による部分、つまり

原材料調達・廃棄リサイクルの部分が比較的大きい。

・CO2削減のためには、製品重量の軽量化や、部品材料の見直し(バイオマス材料、再生材、生分解材料)などが必要。



- ・グリーン購入法「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」改正
- ’09年12月4日～’10年1月4日      パブコメ
- ’10年2月上旬      閣議決定
- ’10年2月10日より      全国で順次説明会実施

## (6) 環境物品等に関する情報の活用と提供

環境物品等に関する情報については、各種環境ラベルや製品の環境情報をまとめたデータベースなど、既に多様なものが提供されている。このため、各機関は、提供情報の信頼性や手続の透明性など当該情報の適切性に留意しつつ、エコマークや、エコリーフなどの第三者機関による環境ラベルの情報をの十分に活用を図るとともにするなど、温室効果ガス削減のための新たな取組であるカーボン・オフセット認証ラベル、カーボンフットプリントマークを参考とするなど、できる限り環境負荷の低減に資する物品等の調達に努めることとする。また、国は、各機関における調達の推進及び事業者や国民の環境物品等の優先的購入に資するため、環境物品等に関する適切な情報の提供と普及に努めることとする。

・シヤチハタの主要6品目について、算定を行い、CO2排出量の多い段階を把握する(見える化)。

1) スタンプ台



2) 朱肉



3) データーネーム



4) ネーム印



5) ネームペン



6) Xスタンプ



・排出量の多いライフサイクルステージについて、CO2排出量削減の目標を立て、実行する。

今後ともカーボンフットプリントの取組みをさらに進め、  
低炭素社会の実現に貢献していきます。



X



商品のCO<sub>2</sub>排出量はどれくらい？